



馬場さんの「傳山」(書)の部、学年県知事賞、NPO法人世界芸術文化振興協会主催

## 書の部 馬場さん(盛岡1年)

県知事賞を受賞

## 美術の部 佐藤さん(杜陵3年)

### 3年 福岡 久保田さん 書の部で最高賞

### 第24回高校生国際美術展

第24回高校生国際美術展(NPO法人世界芸術文化振興協会主催)の審査結果が発表された。本県から、書の部のチャールズ皇太子賞(The Prince of Wales's foundation Award)に福岡3年の久保田蓮さんの「おくのほそ道」が選ばれ、上位3賞に次ぐ岩手県知事賞を受賞した盛岡1年の馬場悠歌さんの「傳山(ふさん)」(書の部)、杜陵定時制3年次の佐藤舞歌さんの「私のたのしい夢」(美術の部)がそれぞれ受賞した。3人の作品は、海外から寄せられた作品とともに、8月9日から20日まで東京都港区の国立新美術館に展示される。表彰式は8月2日にザ・リッツ・カールトン東京で行われる。



馬場悠歌さん

同美術展は、高校生の豊かな才能を見出し、芸術を愛する豊かな心を育み、次世代の芸術を担う人材や国際貢献できる人材の育成を目的に開催。今年は全国の高校生から1万64点、美術の部も12点の応募があり、10名が入選、うち書、美術の各部門で15〜16点を賞状を受賞した。

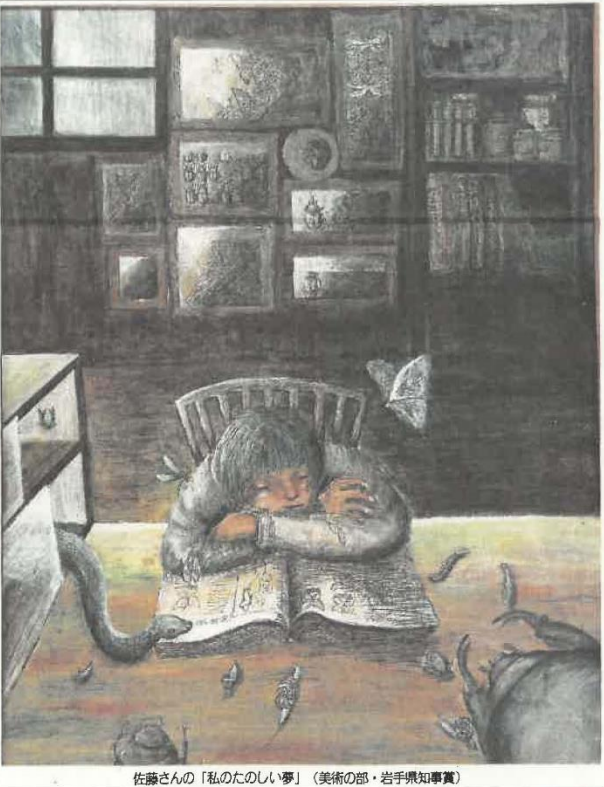


佐藤舞歌さん

書の部の馬場さんの作品は、中国・明清時代の書家、傅山の「草書五言律詩軸」の臨書で手本を基に半切130×35cmに書き上げた。行書・草書の連綿(字がつながっている部分)の選筆の力強さなど、古雅な習いながら全体のまとまりを意識して仕上げた。

生から書道教室に通い、高校入学後に本格的高校生書道展(おとう)の臨書に挑戦した。幼頃から虫が好きたという佐藤さん。祖母の家で見た標本が「これなら」と気持を引き締める。各部門の盛岡地域の奨励賞以上の入賞者は次の通り。敬称略、かきかき(学年)

- 【書の部】▽奨励賞 新三汰(盛岡中央)、尾崎優杏(盛岡市)
- 【美術の部】▽奨励賞 立3、蔵前はな乃(盛岡市立3)、櫻川優(盛岡市立3)、大津里佳子、羽妃(盛岡市立3)、藤岡四3、小野寺寿、原蘭(盛岡四3)
- 【美術の部】▽奨励賞 柏原美斗(盛岡四)、下川紗知(不来方2)、杉本綺良(3)、佐々木伊織(同2)



佐藤さんの「私のたのしい夢」(美術の部・岩手県知事賞)